

広がれ!
可能性!!

こんな小学校4年生を探しています

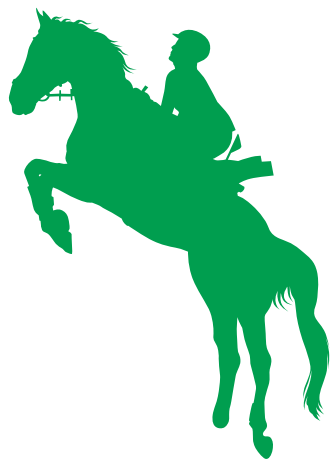
- スポーツが好き!
- 体を動かすのが好き!
- みんなに夢と感動を与えるアスリートになりたい!
- 将来、アスリートとして世界の舞台で活躍したい!



2025

プラチナキッズ募集

埼玉から、
世界へ。



プラチナキッズに挑戦しよう!

応募方法はこのパンフレットの最終ページへ!!

プラチナキッズ発掘・育成の概要

- 選考の第1ステージはオンラインで、小学校等で測定した新体力テストの結果でエントリー。(令和7年11月24日締切)
- 第1ステージの結果は即時に通知し、期間中に再エントリーも可能です。
- 選考の第2ステージは令和7年12月21日(日)に行います。
- 育成プログラム等の活動は次年度(令和8年4月以降)から開始します。(詳細は次ページへ)

1種目から
エントリーできます

新たに測定すれば
何度でも
再チャレンジ
できます

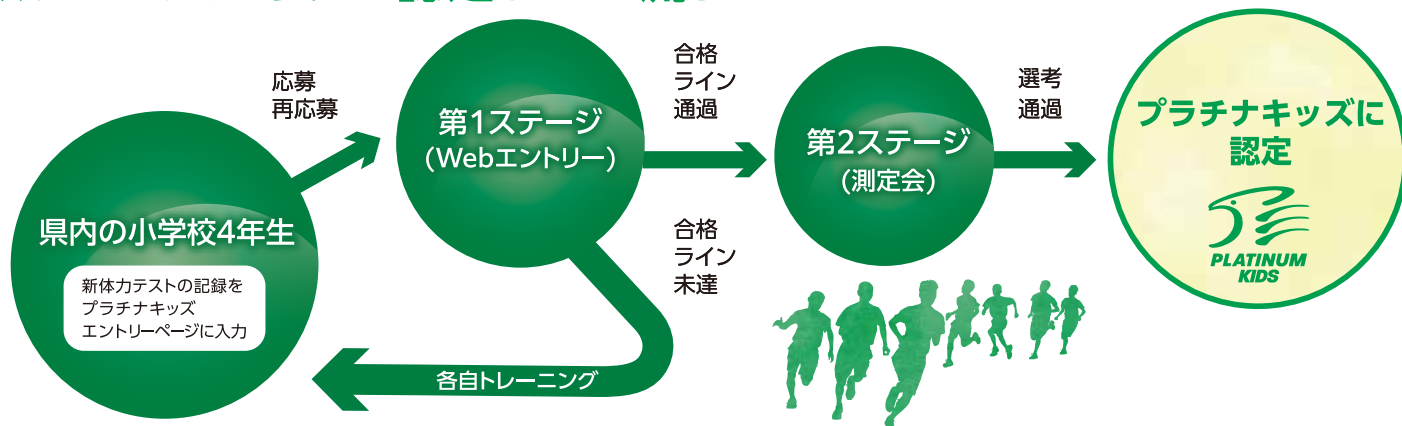
主催：埼玉県 公益財団法人埼玉県スポーツ協会

後援：独立行政法人日本スポーツ振興センター

》》プラチナキッズとは

将来、オリンピックなどの国際舞台で活躍し、県民に夢と感動を与えるアスリートになりたい夢を持つ子どもたちを応援するプロジェクトです。県内の小学校4年生を対象に、スポーツ能力に優れた素質を持つ子どもたちをプラチナキッズに認定。小学校6年生までに様々なプログラムを通して、次世代の本県スポーツ界を支えられる自立したアスリートの育成を目指します。また、アスリートの育成に関わる情報交換の場として、保護者の方へ向けたサポートプログラムも合わせて実施します。

》》プラチナキッズ認定までの流れ



》》プラチナキッズの活動

※内容は変更になることがあります。

育成プログラム

夢や目標の実現に向けて学ぶ

アスリートとしての資質をジュニアの世代から高め、埼玉から世界に羽ばたくアスリートを目指します。実践的な活動プログラムを通じて、生活習慣やメンタリティなどスポーツをする上での基本や応用を、各分野の専門家から学ぶことができます。プラチナキッズの卒業生には実際に世界で活躍しているアスリートもいます。



プラチナ☆ジム

スポーツ医・科学によるトレーニングサポート

専門家からスポーツ医・科学の知見を取り入れ、アスリートに必要な要素を身につけていきます。座学や実技を伴う講座など、様々なテーマ（トレーニングや栄養など）の中から自分が受けたい内容を選ぶことができます。実際に現場で活躍されている先生方からの講習を受けることが出来る貴重な機会になっており、人気の企画になっています。



パスウェイ支援プログラム

様々な競技の魅力を知り、自分に合った競技を見極める

【キッズ・スポーツ・チャレンジ】

競技団体が開催する色々な競技体験会に参加できます。メジャーな競技から、普段あまり体験できないような珍しい競技を体験することができます。（スキー・レスリング・ローイング・ソフトボール・柔道・ホッケー・ボクシング・陸上競技・ウエイトリフティング・馬術・フェンシング・トライアスロン・ラグビーフットボール・スポーツクライミング・アーチェリー・なぎなた・ボウリング・スケート・近代五種・ダンススポーツ・水球・アイスホッケー・自転車競技・ライフル射撃※年度ごとに実施競技が異なる場合があります。）プログラムに参加する中で、皆さんが新たなスポーツに興味を持ち、そのスポーツへの適性が認められれば、中学校進学以降もそのスポーツを続ける環境について、競技団体と相談することができます。



カヌー体験

【キッズ・スポーツ・チャレンジ・スペシャル】

県内トップチームと連携した競技体験や、観戦プログラムに参加することができます。

※年度ごとに実施内容は異なります。



NTT東日本バドミントン部による競技体験会



浦和レッドダイヤモンズ スチュワード体験

プログラム参加費は基本無料。ただし、個人に関わる活動費用の一部をご負担いただく場合があります。

プラチナキッズの声

私は、新しいスポーツをやってみたくて思っていた時に、市役所でプラチナキッズのチラシを見かけた母から勧められて、パステストに応募しました。

最初はどんなことをするのか、ドキドキしましたが、近代五種や水球、乗馬、クライミングなど今まで知らなかった競技を体験しました。

きっとプラチナキッズに加入しなければ経験することもなかった様な貴重な体験をさせていただきました。

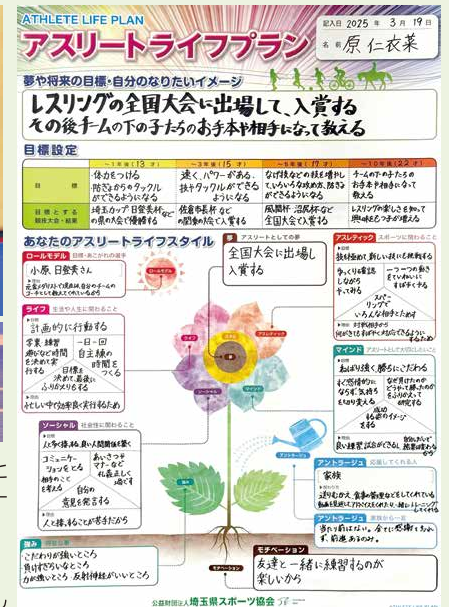
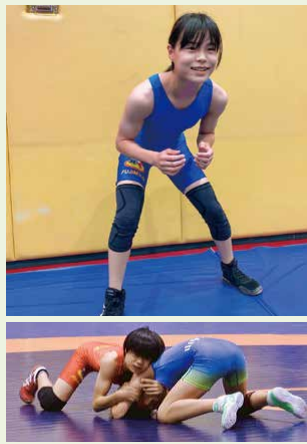
育成プログラムでは、スポーツ栄養に関する大学の先生のお話を聞くことができたり、アスリートの心得や日々の生活に活かせる様なことを学びました。特に私は食生活に偏りがあったので、とても勉強になりました。

プラチナ☆ジムでは、成長期に必要な栄養についてや、トレーニング方法などを教えていただき、今に活かすことができます。

私が沢山の競技を体験して選んだのはレスリングです。将来はレスリングの全国大会で優勝する!という目標を掲げ、努力していきたいと思っています。新しいことに挑戦したいと思ったら、ぜひプラチナキッズにチャレンジして、自分の可能性を広げてみて下さい。

「できるかできないかではなく、やるかやらないかだ」ウォルト・ディズニー氏の言葉

令和6年度プラチナキッズ修了生 原仁衣菜さん



》》プラチナキッズ発掘プログラムの概要

第1ステージ対象者	埼玉県内に在住、または、在学の小学校4年生
第1ステージ 応募先・申込期間	プラチナキッズエントリーページ https://ssa-pt.jp/ 本会HPからもアクセス可 令和7年9月1日(月)から令和7年11月24日(月・振休) 23:59まで
選考方法	今年度の新体カテストに基づく有効記録を用いたオンラインによる書類選考
有効記録	文部科学省が定める新体カテストの記録を有効とし、測定機関(者)の名称を申告するものとする。 ☐ 小学校 ☐ 公益財団法人埼玉県スポーツ協会(市町村スポーツ少年団本部・単位団 ※JSPPO運動適性テストIIの記録も可) ☐ その他、本会が認める機関・団体が実施した記録 ※上記機関での測定機会を保障するものではありません。
第1ステージの結果通知	即時に専用webページの画面上で通知する(合格者には第2ステージの案内を行います)
第2ステージ対象者	第1ステージ合格者
開催日	令和7年12月21日(日)
開催場所	第1ステージの合格者に通知(上尾市内)
持ち物	参加資格証(第1ステージの合格者に提示します)、本人確認ができる書類(健康保険証など氏名、生年月日、性別がわかるものの写し)、第1ステージの有効記録を証明する書類の写し(要提出)、動きやすい服装、室内用シューズ、飲み物(水筒・ペットボトル)
内 容	身体能力測定を実施する。
備 考	・第2ステージ当日に、第1ステージの記録を証明する書類のご提示がない場合は、第2ステージに参加できません。必ずご持参ください。 ・第2ステージ当日に本人確認ができる書類(健康保険証など氏名、生年月日、性別がわかるものの写し)を必ずご持参ください。 ・感染症等や天候の状況により、中止・変更の可能性があります。 最新の情報は本会HPをご確認ください。

プラチナキッズ選考 第1ステージエントリー方法

エントリーには新体力テストの結果が必要になります。
今年度(小学校4年生)の結果をご準備の上、エントリーを進めてください。

応募先

オンラインでエントリー

エントリーメット: 令和7年11月24日(月・振休)23:59まで

第2ステージの測定可能人数を超えた場合は、期間内であっても受付を停止する場合がございます。ご了承ください。

プラチナキッズエントリーページ

QRコードが読み込めない場合は、下記URLにアクセスしてください。

<https://ssa-pt.jp/>



》》プラチナキッズQ&A

- | | |
|--|---|
| Q1 記録を証明する書類とはどんなものですか? | A 学校で行った新体力テストの記録表など、ご自身の記録と測定機関がわかるものであれば大丈夫です。 |
| Q2 プラチナキッズの活動と現在のクラブ活動は両立できますか? | A プラチナキッズの各種(育成)プログラムは基本的に土日祝日に行います。現在のクラブ活動の状況と合わせてお考えください。 |
| Q3 1度認定されたら修了まで継続できますか? | A 育成プログラムの参加日数に応じて、認定継続の可否を判断します(概ね5割以上)。 |
| Q4 第2ステージの日程に参加できません。 | A 日程の追加予定はありません。 |
| Q5 全種目の測定項目がありません。 | A 新体力テストの記録が1種目でもあれば、お申込みいただけます。エントリー及び再エントリーの際は、入力できる項目の今年度の最高値を入力してください。 |
| Q6 第1ステージの記録を間違えて入力してしまいました。 | A 正しい情報で新規にエントリーしてください。 |
| Q7 体力測定会とはなんですか? | A 第1ステージに再チャレンジしたい方や、記録がない場合などは、この体力測定会で測定した項目をエントリーに使えます。 |

体力測定会開催

日時 2025年 9月23日(火・祝)
2025年11月 8日(土)
場所 スポーツ総合センター
埼玉県立武道館

記録は第1ステージエントリーに使えます。
測定項目→50m走・立ち幅跳び・反復横跳び・握力・上体起こし・長座体前屈
※状況により、測定を実施しない種目があります。
詳細・申し込み方法は7月中旬に埼玉県スポーツ協会HPで公開します。

【個人情報の取り扱いについて】 公益財団法人埼玉県スポーツ協会は、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護法及びその他の規範を遵守し、個人情報の保護を正確かつ安全に管理します。詳細は申込時にご確認ください。

問合せ先

公益財団法人
埼玉県スポーツ協会 プラチナキッズ選考会担当
お問い合わせ専用メールアドレス QRコードからメール作成画面へ→
pt-ssa@saitama-sport.org
☎ 048-779-5895 [問い合わせ時間 平日 9:30~17:00]



詳しくは

公益財団法人埼玉県スポーツ協会ホームページ

プラチナキッズ

検索

<https://www.saitama-sports.or.jp>

新たなスポーツに
チャレンジ!

- スポーツが好き! ● 体を動かすのが好き!
- みんなに夢と感動を与えるアスリートになりたい!
- 将来、アスリートとして世界の舞台で活躍したい!

こんな小学校6年生・
中学校1年生を探しています

PLATINUM
JUNIOR

2025

プラチナジュニア募集

埼玉から、
世界へ。

トライアウト実施競技

ラグビーフットボール
ライフル射撃
ローイング
トライアスロン
ホッケー
スピードスケート
自転車競技

プラチナジュニアに挑戦しよう!

応募方法はこのパンフレットの最終ページへ!!

プラチナジュニア発掘・育成の概要

- 選考の第1ステージはオンラインで、小学校や中学校等で測定した新体力テストの結果でエントリー。(令和7年9月28日締切)
- 第1ステージの結果は即時に通知し、期間中に再エントリーも可能です。
- 選考の第2ステージは競技の専門家による実技テストの結果で選考します。
- 育成プログラム等の活動は次年度(令和8年4月以降)から開始します。(詳細は次ページへ)

1種目から
エントリーできます

新たに測定すれば
何度でも
再チャレンジ
できます

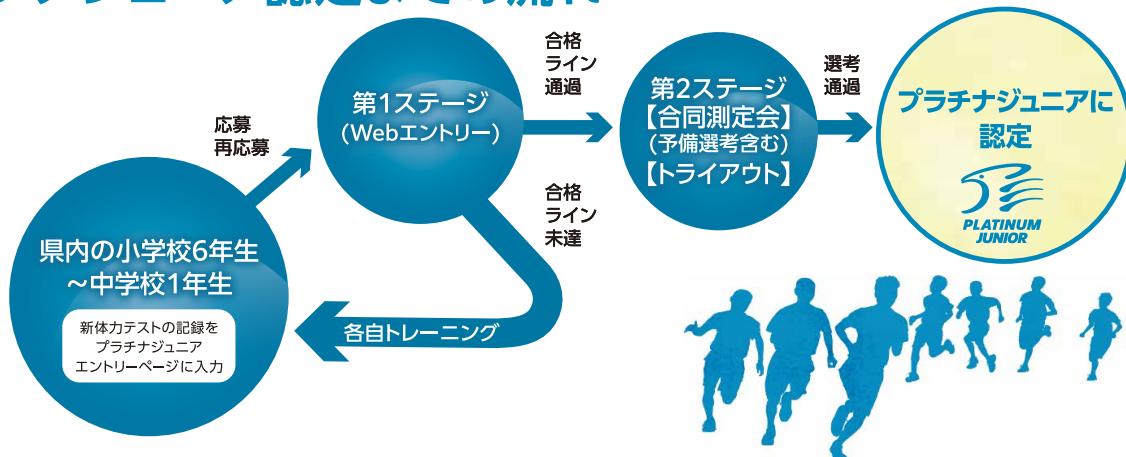
主催：埼玉県 公益財団法人埼玉県スポーツ協会

後援：独立行政法人日本スポーツ振興センター

》》プラチナジュニアとは

将来、オリンピックなどの国際舞台で活躍し、県民に夢と感動を与えるアスリートになりたい夢を持つ子どもたちを応援するプロジェクトです。県内の小学校6年生・中学校1年生を対象に公募し、7競技(ラグビーフットボール、ライフル射撃、ローイング、トライアスロン、ホッケー、スピードスケート、自転車競技)の適性が非常に高いと判断された子どもたちをプラチナジュニアに認定。次年度から(例:小学校6年生で発掘された場合、中学校1年生から)中学校卒業までの間、競技別トレーニングをはじめとする様々なプログラムを通して、次世代の本県スポーツ界を支える自立したアスリートの育成を目指します。また、アスリートの育成に関わる情報交換の場として、保護者の方へ向けたサポートプログラムも併せて実施します。

》》プラチナジュニア認定までの流れ



》》プラチナジュニアの活動

※内容は変更になることがあります。

育成プログラム

夢や目標の実現に向けて学ぶ

アスリートとしての資質をジュニアの世代から高め、埼玉から世界に羽ばたくアスリートを目指します。実践的な活動プログラムを通じて、生活習慣やメンタリティなどスポーツをする上での基本や応用を、各分野の専門家から学ぶことができます。



プラチナ☆ジム

スポーツ医・科学によるトレーニングサポート

専門家からスポーツ医・科学の知見を取り入れ、アスリートに必要な要素を身につけていきます。座学や実技を伴う講座など、様々なテーマ(トレーニングや栄養など)の中から自分が受けた内容を選ぶことができます。



競技別専門プログラム

適性に合った競技トレーニング

あなたに適性があるとみなされた競技について、競技団体主導のもとで質の高いトレーニングを提供します(実施の頻度は競技により異なります)。あなた自身と競技団体の意向によっては、中学校卒業以降もそのスポーツを続ける環境について、競技団体と相談することができます。



プログラム参加費は基本無料。ただし、個人に関わる活動費用の一部をご負担いただく場合があります。

》》競技団体コーチ・プラチナジュニアの声

ラグビーフットボール



「プラチナジュニア」は、埼玉県が未来のトップアスリートを育てるための特別なプログラムです。ラグビーとは、自分の得意なことを活かして活躍できるチャンスがあり、足が速い、体が大きい、負けず嫌い、考えるのが得意、どんな個性も輝くポジションがあります。何よりも、仲間を信じて一緒に戦う楽しさは、他のスポーツでは味わえない特別なものであり、試合後の敵味方関係なく握手して、お互いを称えあうノースайдの精神は、どんな場面でも自分自身を奮い立たせ、成長させてくれるものです。埼玉県から全国、そして世界で活躍するきっかけが、ラグビーにはきっとあります。まずは、一歩踏み出して、ラグビーに触れてみてください。君の力を待っています!

(一社)埼玉県ラグビーフットボール協会
プラチナジュニアコーチ 山田久郎



僕がラグビーを始めたきっかけは姉がラグビースクールに入っており、その練習について行って参加するようになりました。ただ、その当時は楕円形のボールよりも休憩時間に虫を探す事に熱中していました。そんな僕がプラチナジュニアに応募したのは小学校の担任の先生からポスターを見せられて、紹介されたからです。合格する自信はなかったですが、チャレンジしたいと思い応募しました。プラチナの練習は、多くの先生やコーチ、高校生に教わる事で多くの成長を感じました。また、プラチナジュニア同士の交流、三重県プログラムとの交流、女子日本代表選手の講演も貴重な経験でした。今まで両親やスクールの先生、プラチナジュニアの関係者、県職員の皆さんに応援してもらいましたが、その応援に応えられるになりたいです。また、来年プラチナプログラムに挑戦する皆さんを近くで応援できるのを楽しみにしています。応募をお待ちしています。現認定者 岡本我信選手(中3・さいたま市)



ライフル射撃



10m離れた先にある標的、中心の10点は0.5mm。心を冷静に、そして研ぎ澄まして、10点に向けて一弾を放ちます。競っているのは、隣の選手ではありません。自分自身と戦っています。射撃競技は、日本では銃の規制が強いこともあり、触れられる機会がほとんどありません。しかし、埼玉県にはたくさんの射撃選手が、日々研鑽を重ねて、オリンピック出場の実績が豊富にあります。中学生でも全国大会で活躍しています。射撃競技へのエントリーを我々が提供します。さあ第一歩を踏み出しましょう。

埼玉県ライフル射撃協会 副理事長 橋本弘之



何か新しいことに挑戦したいと思い、プラチナジュニアに飛び込み、私はライフル射撃と出会いました。初めての競技で不安でしたが、先生方は親身に指導して下さい、上達していくにつれて楽しくなってきました。自分と向き合い引き金を引く緊張感もこの競技の魅力の1つです。今は自分の記録を越えていくため、「自分を信じてファーストチャンスで一弾を放つこと」を心がけて練習をしています! プラチナでは様々な専門的知識を学ぶこともでき、今まで関わりのなかったスポーツ仲間に出会えるチャンスがあります。みなさんも新しいことに挑戦してみませんか!

現認定者 福島世莉選手(中2・越谷市)



ローイング



ローイング競技は、日本ではマイナースポーツですが、欧米では人気のスポーツの一つです。
拠点となる「戸田ボートコース」の周りには、約30の大学・実業団の艇庫（ボートハウス）があり、連日多くのアスリートが練習しています。埼玉県の中・高校生は、主にこのコースで練習に汗を流しています。
日本国内において水の流れないコースは「戸田ボートコース」だけです。
国内屈指の競技環境の中で、世界に挑戦してみたい方は、ぜひローイング競技を選択してください。



埼玉県ボート協会 理事長 横山松太郎

私は小学生の時にボート体験して楽しかったのがきっかけでローイング競技に応募しました。
ローイング競技を始めた頃はボートを転覆させないようにバランスを取りながら漕ぐのが大変でした。しかし、横山先生やボート協会の方から技術的な事を分かりやすく教わっているおかげで、今ではローイング競技の楽しさと難しさの両面を感じながら練習や試合に取り組み事ができています。
今年の全国大会では上位入賞を目標に掲げ、これまでの練習成果を発揮できるように、自主練習め、日々練習に励んでいます。
プラチナジュニアでは、高い専門性と知識を持った先生や協会からもサポートが受けられ、恵まれた環境の中で練習に集中できるので、ローイング競技に興味がある方はぜひチャレンジしてみてください！

現認定者 榎本美優選手(中3・戸田市)



トライアスロン



トライアスロンは水泳、自転車、ランを連続して行いその速さを競うスポーツで、とても過酷なイメージですが、2000年のシドニー五輪から正式種目となりました。全世界で子供から大人まで幅広い人達が楽しんでいるスポーツで、その魅力は3種目を練習やレースで楽しめる事です。同時にどんな状況でもコツコツと地道に努力を積み重ねる事ができる人が強くなるスポーツです。初めから3種目全て上手な選手はまじりません。3種目あるが故にやる事も沢山あります。しかし苦手な種目も練習すれば必ず克服できるようになりますし、大会で3種目をやりきってゴールした時の充実感はトライアスロンならではの魅力です。3種目で思いっきり身体を動かして、世界を目指してみませんか？皆さんとの出会いを楽しみにしています！

埼玉県トライアスロン連合 副理事長 飯田忠司



私は陸上選手ですが、プラチナキッズの時に体験させていただいた競技としてのバイクの爽快感は今でも忘れることは出来ません。
プラチナジュニアでトライアスロンのメニューがあることを聞き迷わずプラチナジュニアに応募してみようと思いました。
プラチナの活動は、レース、練習会を含め決して楽ではありませんが、頼れるコーチと楽しい仲間のおかげで充実した時間を送ることができています。また、プラチナジムによりアスリートに必要な知識を得る事ができても役に立っています。
トライアスロンは、スイム・バイク・ランを一日で行う競技です。得意ではないスイムをいかに他の2種目で挽回するかが私のスタンスで、大会での上位入賞を目指しています。本当に深みがあり面白い競技です。ぜひ私達と一緒にトライアスロンをやってみませんか。

現認定者 道協和選手(中2・草加市)



ホッケー



ホッケーとは、スティックでパスやドリブルを駆使して相手のゴールへシュートし得点を競うスポーツです。そんなホッケーの魅力は、ボールスピードの爽快感。世界のトッププレイヤーになると時速200kmの速さでシュートを打つことができます。日本ではマイナースポーツと言われていますが、国民スポーツ大会やオリンピック競技にも採用されており、世界では人気のスポーツです。
県内には国内有数のホッケー専用グラウンド(人工芝)があり、世界で活躍する選手や小学生から大人まで幅広い世代が活動しています。スティックを使うので体格差なんて関係ない！新しいことに挑戦できるチャンスです。ぜひホッケー競技にエントリーしてください。皆さんに会えるのを楽しみにしています。

埼玉ホッケー協会 プラチナジュニアコーチ 平田旭彦



僕はこれまで野球に取り組んできましたが、自分の視野と可能性を広げるため新しいことにチャレンジしたいと思い、プラチナ事業に応募しました。
華麗なドリブルと素早いパス回し、豪快なシュートによるスピード感がフィールドホッケーの最大の魅力だと思います。初めてシュートが決まった時の興奮は今でも忘れられません。
僕の目標はU-15ホッケー日本代表になることです。まだまだ未熟ですが、トップレベルの指導者に丁寧に教えていただけることに感謝して、これからも一生懸命練習に励みたいと思います。
今、別の競技をしている皆さんも、新しい才能や可能性を発見するきっかけになるかもしれません。ぜひプラチナ事業に挑戦してみてください。

現認定者 並木倅希選手(中1・宮代町)



スピードスケート



「埼玉でスケート」と聞いて驚く方も多いかと思いますが、埼玉県スケート連盟では創立65年目を迎え、県内各地域の特性を生かしながら親しまれてきました。これまでにオリンピックやワールドカップなど世界大会への代表選手を輩出し、注目も集めています。
埼玉県立武道館隣の「埼玉アイスアリーナ」を拠点に、県内の選手が集まり、スピードスケート(ショートトラック)の練習を年間通して行っています。この競技はその名のとおり、とにかく速く滑り、いかにタイムや順位を上げるかが重要な競技です。ライバルは常に他の選手でもあるし、自分でもあります。個人競技ではありますが、仲間と協力しながら高め合うこともひとつの魅力です。チーム埼玉で世界を目指しましょう！

埼玉県スケート連盟 スピード部強化委員長 西川洋充



私は小学4年生のときに学校で配布されたプラチナキッズのチラシに興味をもち、自分を試してみようと思い、プラチナキッズとして2年間活動しました。プラチナキッズのキッズスポーツチャレンジでスケートという競技に出会い、氷の上を滑るという楽しさに魅了されて、スピードスケートをはじめました。
練習が辛かったり、レースでは色々と悔しい事もありますが、一緒に頑張れる仲間がいたり、その中で一緒に速く滑れることに楽しさや仲間の大切さを学びました。また、辛い練習も目標を持って日々頑張ってきたことで、今ではアンダーカテゴリーですが、日本強化選手になることができました。
プラチナキッズ、ジュニアでは専門の先生方が体の動かし方や栄養学などを教えてくれて質問もとてもしやすい環境で、とても良い経験になります。今後は世界の舞台で活躍できるように、頑張っていきたいと思っています。
部活、勉強との両立は大変だけどチャレンジ、一歩勇気を踏み出すことに無駄はないと思うのでぜひ皆さんも、プラチナジュニアに挑戦してください！一緒に埼玉から世界を目指しましょう。

現認定者 宮下葵琉選手(中1・桶川市)



自転車競技



自転車競技は1896年に開催された第1回のアテネオリンピックから正式競技として実施されています。数ある自転車競技のなかで「トラック競技」と「ロード競技」で将来活躍できる選手を育成するプロジェクトです。「トラック競技」は、自転車専用のコースにて着順やタイムを競う競技です。日本発祥の「ケイリン」、タイムを競う「1kmタイムトライアル」、1日に4種目を行う「オムニウム」などがあり、和光市出身の梶原悠太選手は東京オリンピックで銀メダル(女子オムニウム)を獲得しました。梶原選手も高校時代に本県で練習し、現在は世界で活躍しています。自転車競技へ一生懸命に取り組んだことは、人生の大きな宝物となるはずです。

(一社)埼玉県自転車競技連盟 強化委員長 岡村猛



学校から配られたプラチナジュニアのチラシを見て興味を持ち、応募しました。もともと自転車に乗る事が好きで対象競技に自転車があり、私の力を試すのはこれしかないと思いました。
初めの頃の練習では、戸惑う事がたくさんありましたが、先生方の指導で確実に上達しています。
また、高校生の練習風景も間近で見ることができ、スピード感や走り方に驚かされます。私も先輩方の様に走りたいと思いながら練習に取り組んでいます。今の目標は、公式戦で表彰台に乗ることです。始める前は自転車と陸上競技の両立が出来るか不安でしたが、両方楽しく行えています。
皆さんも不安な事があると思いますが、挑戦して自分の可能性を広げて下さい。

現認定者 塚越武尊選手(中2・深谷市)



》》プラチナジュニア発掘プログラム（公募）の概要

第1ステージ対象者	埼玉県内に在住、または、在学の小学校6年生・中学校1年生			
第1ステージ 応募先・申込期間	プラチナジュニアエントリーページ https://ssa-pt.jp/ 本会HPからもアクセス可			
	令和7年7月1日(火) から 令和7年9月28日(日) 23:59まで ※第1ステージ合格者が所定の人数に達した時点で期間内であっても募集を停止します。			
選考方法	今年度の新体力テストに基づく有効記録を用いたオンラインによる書類選考			
有効記録	文部科学省が定める新体力テストの記録を有効とし、測定機関(者)の名称を申告するものとする。 ☐ 小学校／中学校 ☐ 公益財団法人埼玉県スポーツ協会(市町村スポーツ少年団本部・単位団 ※JSP〇運動適性テストⅡの記録も可) ☐ その他、本会が認める機関・団体が実施した記録 ※ 上記機関での測定機会を保障するものではありません。			
第1ステージの結果通知	即時に専用webページの画面上で通知する(合格者には第2ステージの案内を行います)			
第2ステージ対象者	第1ステージ合格者のうち、別途第2ステージに申込を行った者 第2ステージの申込では、希望する競技を最大2つ選択することができます。また、選択した競技以外にも競技団体からスカウトされる場合があります。(トライアスロンは200m泳げる方のみ選択可) ※競技によっては、既定の人数に達し次第期間内であっても申込受付を停止する場合があります。			
プラチナジュニア発掘プログラム第2ステージ				
競技名	合同測定会(予備選考) 期日・会場		競技別トライアウト 期日・会場	
ライフル射撃	11月9日(日)	スポーツ総合センター (上尾市)	12月7日(日)	スポーツ総合センター(上尾市)
トライアスロン			12月14日(日)	立教大学新座キャンパス(新座市)
ラグビーフットボール			11月23日(日)	昌平高校(杉戸町)
ローイング			12月6日(土)	戸田漕艇場(戸田市)
自転車競技			11月下旬～12月上旬 ※土日いずれかで開催	大宮双輪場(さいたま市)
スピードスケート			12月7日(日)	埼玉アイスアリーナ(上尾市)
ホッケー			11月30日(日)	阿須運動公園ホッケー場(飯能市)
競技別トライアウト参加定員	競技ごとに参加定員を設けます。			
持ち物	参加資格証(第1ステージの合格者に提示します)、本人確認ができる書類(健康保険証など氏名、生年月日、性別がわかるものの写し)、第1ステージの有効記録を証明する書類の写し(要提出)、動きやすい服装、運動用シューズ(室内用または屋外用)、飲み物(水筒・ペットボトル)、その他競技毎に定めがあるもの			
内 容	各競技毎に定められた測定項目および面接を実施する。			
備 考	・ 第2ステージ当日に、第1ステージの記録を証明する書類のご提示がない場合は、第2ステージに参加できません。必ずご持参ください。 ・ 第2ステージ当日に本人確認ができる書類(健康保険証など氏名、生年月日、性別がわかるものの写し)を必ずご持参ください。 ・ 感染症等や天候の状況により、中止・変更の可能性があります。最新の情報は本会HPをご確認ください。 ・ 各競技のエントリー状況によっては、予備選考を行わない場合があります。 ・ 競技別トライアウトの詳細は第2ステージ合同測定会(予備選考)通過者に別途ご案内します。			

プラチナジュニア選考 第1ステージエントリー方法

エントリーには1種目以上の新体力テストの結果が必要になります。
今年度の結果をご準備の上、エントリーを進めてください。

応募先

オンラインでエントリー



エントリーメット: 令和7年9月28日(日) 23:59まで

第2ステージの測定可能人数を超えた場合は、期間内であっても受付を停止する場合がございます。ご了承ください。

プラチナジュニアエントリーページ

QRコードが読み込めない場合は、下記URLにアクセスしてください。

<https://ssa-pt.jp/>

》》プラチナジュニアQ&A

- | | |
|------------------------------------|--|
| Q1 記録を証明する書類とはどんなものですか? | A 学校で行った新体力テストの記録表など、ご自身の記録と測定機関が認めた記録であることがわかるものであれば大丈夫です。 |
| Q2 プラチナジュニアの活動と学校の部活動は両立できますか? | A プラチナジュニアに認定されたあと、競技団体と個別に相談して活動スケジュールを決めていくこととなります。 |
| Q3 測定記録がありません。 | A 「プラチナジュニア発掘プログラムの概要(上記)」で有効記録をご確認の上、各自で測定記録をご用意ください。 |
| Q4 第2ステージの日程は選択できますか? | A 日程は会場確保の都合によって決められます。ご都合が合わない場合の代替日の予定はありません。 |
| Q5 興味のある競技が複数あるのですが、エントリーしてもいいですか? | A 第1ステージ合格者は、本人の希望により2競技まで申込ができます。また、合同測定会の結果によっては、その他の競技からスカウトされる場合があります。 |
| Q6 全種目の測定項目がありません。 | A 新体力テストの記録が1種目でもあれば、お申込みいただけます。 |
| Q7 合同測定会(予備選考)は参加しなければいけませんか? | A 合同測定会(予備選考)に参加(合格)した人が競技別トライアウトの対象者となります。 |
| Q8 第1ステージの記録を間違えて入力してしまいました。 | A 正しい情報で新規にエントリーしてください。 |
| Q9 体力測定会とはなんですか? | A 第1ステージに再チャレンジしたい方や、記録がない場合などは、この体力測定会で測定した項目をエントリーに使えます。 |
| Q10 中学校2年生は発掘の対象ですか? | A 小学校6年生・中学校1年生を対象に公募します。 |

体力測定会・競技体験会開催

日時 2025年9月23日(火・祝)

場所 スポーツ総合センター
埼玉県立武道館

記録は第1ステージエントリーに使えます。

測定項目→50m走・立ち幅跳び・反復横跳び・握力・上体起こし・長座体前屈

※状況により、測定を実施しない種目がある場合があります。

体験競技→プラチナジュニア対象7競技

詳細・申し込み方法は7月中旬に埼玉県スポーツ協会HPで公開します。

【個人情報の取り扱いについて】

公益財団法人埼玉県スポーツ協会は、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護法及びその他の規範を遵守し、個人情報の保護を正確かつ安全に管理します。詳細は申込時にご確認ください。

問合せ先

公益財団法人
埼玉県スポーツ協会 プラチナジュニア選考会担当
お問い合わせ専用メールアドレス QRコードからメール作成画面へ→
pt-ssa@saitama-sport.org
☎ 048-779-5895 [問い合わせ時間 平日 9:30~17:00]



詳しくは

公益財団法人埼玉県スポーツ協会ホームページ

プラチナジュニア

検索

<https://www.saitama-sports.or.jp>